

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	津和野土木事業所	氏名	山根 卓也
派遣先 団体名	NPO法人 さくらおろち		
<p>① 研修の日時</p> <p>(1) 平成25年 9月17日(火)～19日(木) 3日間</p> <p>(2) 平成25年10月 1日(火)～ 3日(木) 3日間</p> <p>(3) 平成25年10月11日(金)～14日(月) 4日間</p> <p style="text-align: right;">(計10日間)</p> <p>② 研修の内容</p> <p>平成25年10月13日(日)に行われた「2013尾原ダム・さくらおろち湖祭り」の実行委員会事務局としての準備作業及び当日の運営。</p> <p>(1) 9月17日(火)～19日(木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PRチラシの作成・配布作業 ・ダム湖面の清掃活動 <p>○PRチラシの作成・配布作業</p> <p>さくらおろち湖祭りのチラシを雲南市・奥出雲町全戸配布するため、チラシの作成と回覧配布のための自治会毎に仕分ける作業を行いました。</p> <p>雲南市と奥出雲町の合わせて約1万8千世帯分のチラシを自治会の組毎の世帯数に仕分けしました。</p> <p>仕分けしたチラシは、各地区の交流センターに持ち込み、組毎に仕分けをして他の配布物と一緒に各世帯に届けられました。</p> <p>○ダム湖面の清掃活動</p> <p>8月下旬の大雨により尾原ダムに流入した流木やゴミの回収作業を手伝いました。尾原ダムはダム湖面がボート競技の公認施設として整備されており、週末などは松江市などの高校のボート部の練習に利用され、競技会も開かれています。このような湖面利用がある場合は、ゴミや木片がボートの操行の支障にならないようにさくらおろちの職員の方が前もって湖面を清掃するそうです。</p>			

(2) 10月1日(火)～3日(木)

- ・艇庫周辺の清掃
- ・案内看板の作成

○艇庫周辺の清掃

イベント当日に出演者の控室として使用する艇庫内の会議室、管理室の室内清掃と更衣室、トイレ掃除を一日かけて行いました。

艇庫はとても広く大変な作業でした。

○案内看板の作成

さくらおろち湖祭りは例年県内外から多くの来場者があるため会場までの案内看板を作成しました。看板は、来年以降も繰り返し使えるようにテープで補強し頑丈なものを作りました。また、当日雨が降って濡れても大丈夫なように看板全体にビニールをかけるなどの工夫もしました。

(3) 10月11日(金)～14日(月)

- ・会場設営作業
- ・イベント当日
- ・後片付け

○会場設営作業

倉庫に保管してあるテント、机、椅子等の運び出し、当日の本会場でテントの設営と机と椅子の設置をしました。

また、会場周辺への会場案内看板の設置や来場者駐車場の区画線引きなどの作業を行いました。

○イベント当日

当日は本会場と別会場において各種催しが行われ、私はステージイベントの出演者対応と来場者の受付、案内などを行いました。

本会場では様々なステージイベントや、松江市・雲南市・奥出雲町内の飲食店合計30店舗の出店がされ、また同時開催されたエッグフェスティバルにも多くの来場者が訪れていました。

また、別会場ではダム湖面を活用したシーカヤック体験や、馬と触れ合えるホースセラピー体験、ダムマニアや有識者の方々が集ったダムサミットなどの催しも行われました。

○後片付け

イベント翌日は、早朝から後片付けをしましたが、前日のイベントが成功したことでとても達成感があり、皆さんとイベントの話をしながら後片付けも楽しく行うことができました。

○ 準備



○ イベント当日



③ 研修の感想

今回、研修させていただいたNPO法人さくらおろちでは、地元の人たちと協力し地域活性化のための様々な活動を行ってられました。今回お手伝いをさせていただいたさくらおろち湖祭りもその一つだと思います。準備の段階では、地域の方たちが事務所を訪れ、職員の方たちと意見を交換しておられ、このイベントは地域の方たちとの協働により運営され、また、地域をあげてイベントをより良いものにしようとしておられるということを感じることができました。

働くフィールドは違えど、私たち県職員も県民の方々との協働により業務を行っていくことが多々あると思います。今回の研修を通して改めて地域の方、県民の方との協働の必要性を考えさせられました。

最後になりますが、今回研修をさせていただいたNPO法人さくらおろちのみなさま、本当にいい経験をさせていただきありがとうございました。

④ その他特記事項